

9月9日は救急の日です

救急車の適正利用にご協力を！

その救急車、本当に必要ですか？

救急車の出場件数は、全国的に増加しており、本市でも年々増加傾向にあります。市内の救急車の台数も限られており、病気やけがの程度が低い方のところへ救急出場すると、重症の方や緊急性の高い方が救急車を迅速に利用できない恐れがあります。

救急出場の中には、軽症や緊急性の低い事例、不適正な利用をする事例もあります。ぜひこの機会に救急車の適正利用について考えてみましょう。救急車が本当に必要な方のためにもご理解とご協力をお願いします。

救急搬送人数のうち、約48%が入院の必要のない軽症です。この中には、交通手段がない、緊急性がなくても優先的に診てもらえると思った、どこの病院に行けばいいかわからないといった理由での要請も含まれています。

救急車や救急隊は、市民の皆さまの共有財産です。緊急性の高い方が迅速に救急医療を受けられる。そんな安全で安心な佐野市を目指しましょう。



▲交通手段がない



▲優先的に診てもらえる



▲夜間・休日の診療時間外だった

こんなときはどうしたらいいの？

●救急車を呼ぼうか迷ったときは？

「救急情報テレホンサービス」をご利用ください。市消防職員が対応します。

☎(24)9981

※「24時間キュウキュウハイ」と覚えてください

●救急医療の受診相談をしたいときは？

経験豊富な看護師がアドバイスします。

【大人（おおむね15歳以上の方）】
とちぎ救急医療電話相談

☎#7111

携帯電話やプッシュ回線以外は、

☎028(623)3344

▶受付時間

月～金曜日 午後6時～10時

土曜・日曜・祝日 午後4時～10時

【子ども（おおむね15歳未満の方）】
とちぎ子ども救急電話相談

☎#8000

携帯電話やプッシュ回線以外は、

☎028(600)0099

▶受付時間

月～土曜日 午後6時～翌午前8時

日曜・祝日 24時間

(午前8時～翌午前8時)

ドクターヘリ離着陸にご協力ください！

台風の影響で使用できなくなった河川敷や一部のグラウンドに代わり、J A佐野青果センター、とみあさ公園、朱雀中央公園などをドクターヘリの離着陸場所として利用しています。

一時的に利用が制限され、大きな音なども発生しますが、大切な命を救うためご理解とご協力をお願いします。



■問合せ＝健康増進課 ☎(24)5770、消防本部警防課 ☎(23)9920



8月30日～9月5日は防災週間です 台風シーズン！ 防災意識を高めよう

■問合せ＝危機管理課 ☎(20)3056

気象情報を活用して大雨や台風へ備えましょう！

災害から身を守るためには、次の3つが重要です。

- ①日頃から災害に対して備えること
- ②危険を感じたら早めに避難すること
- ③身を守るための行動を自ら起こすこと

そのため、気象庁や栃木県などが発表する最新の気象情報をテレビやラジオ、インターネットなどで入手し、早め早めの行動を取りましょう。



いざというとき、慌てないために！ 今からできる災害対策

その1 防災メールを活用しましょう！

安心して生活できるよう、佐野市防災・気象情報メールに登録し、大雨・洪水・暴風・土砂災害・地震などの情報を収集しましょう。右の二次元バーコードから空メールを送信すると、登録できます。



佐野市 防災メール 🔍 検索



その2 ハザードマップを確認しましょう！

ハザードマップを活用し、日頃から災害に対する備えとして、自宅の危険度の判断や避難が必要な場合は、避難所、避難経路（予備を含む）などを確認しておきましょう。

右の二次元バーコードから、ハザードマップの確認ができます。



佐野市 ハザードマップ 🔍 検索



その3 マイ・タイムラインを作成しましょう！

マイ・タイムラインとは、大雨による水害に備えて、自分自身がつとる避難行動を時系列に沿って、計画するものです。

一人一人が「いつ」「どこで」「誰が」「何を」「どのように」するべきか家族や親戚などと事前に話し合っておきましょう。

また、作成したマイ・タイムラインに基づき、予行を実施し、避難における危険箇所を把握しておきましょう。

右の二次元バーコードから、マイ・タイムライン作成に関する資料や様式をダウンロードできます。



佐野市 タイムライン 🔍 検索

